

催物の後援・推薦に係る審査結果報告書

No	申請受付 年月日	主 催 者	催 物 名	会場・開催期間等	催 物 内 容 等	申 請 区 分	入 場 料 等	許 可 年 月 日 (整理番号)	チラシ等
1	令和8年 5月15日	チアクラブ	チアダンス無料体験会	水南公民館 令和8年6月22日(月) ～令和8年7月6日(月)	・少年、少女の健全育成及びスポーツを通じて協調性や非認知能力を促進させる ・地域貢献 ・年に数回、愛知県内で無料体験イベントを実施しており地域の方からご要望があり開催	後援	入場料 無料 参加料 無料	令和8年5月22日 (8-34-17)	○
2	令和8年 5月15日	学校法人菊武学園 名古屋産業大学・名古屋経営短期大学	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学 公開講座	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学 令和8年7月7日(火) ～令和8年9月12日(土)	本学の地域貢献を目的として、一般市民の皆様を対象に名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の教員による公開講座を実施いたします。	後援(継続)	入場料 無料 参加料 無料	令和8年5月22日 (8-35-18)	
3	令和8年 5月19日	川村 優子	川村優子ヴァイオリンリサイタル with 聖霊中学・高等学校	豊田市コンサートホール 令和9年2月13日(土)	本公演は、私のリサイタルとして開催し、第1部ではピアノ伴奏による演奏、第2部では母校の聖霊中学・高等学校オーケストラ部の皆さんとヴァイオリン協奏曲を共演いたします。 これまでの学びや経験をともに、音楽の楽しさや魅力を地域の皆様にお届けしたいという思いから、本公演を企画いたしました。また、第2部での共演を通して、生徒の皆さんにとって実践的な舞台経験の機会となり、音楽に向き合う意欲や表現力を育む一助となれればと願っております。 母校とのつながりを大切にしながら、世代を超えて音楽を共有できる場をつくることで、地域における文化芸術の広がりにもささやかながら貢献できれば幸いです。 本公演が、ご来場の皆様にとって心豊かなひとときとなることを願い、開催いたします。	後援	入場料 有料 大人 2,000 円、学生 500 円 参加料 無料	令和8年6月16日 (8-36-19)	○
4	令和8年 5月26日	日東工業株式会社	日東工業「電気教室 2026」	日東工業株式会社 瀬戸工場 令和8年7月31日(金) ～令和8年8月7日(金)	【課題】共働きの増加により、親が子どもに接する時間が減少し、家庭の教育力低下が指摘されている。特に理科に対する子どもたちの興味、関心、学力の低下が著しい。 【趣旨】実験や工作を通して電気の基礎知識を学ぶ楽しさに触れてもらい、学力向上に貢献したい。加えて参加者が瀬戸市内の他校の子どもと交流できる場、地域にある会社とつながる場を提供し、社会に対する視野を広げるきっかけを作りたい。	後援(継続)	入場料 無料 参加料 無料	令和8年6月2日 (8-38-20)	○
5	令和8年 5月29日	愛知県吹奏楽連盟・朝日新聞社	2026年度愛知県吹奏楽コンクール（高等学校の部）東尾張地区大会	瀬戸市文化センター・文化ホール 令和8年7月26日(日)	各学校の吹奏楽部の日頃の練習の成果を発表する場とし、部活動の活性化及び、音楽文化の発展に寄与する。	後援(継続)	入場料 有料 前売 600 円、当日 700 円 参加料 有料 一人 1,000 円	令和8年6月5日 (8-44-21)	
6	令和8年 6月4日	Z E R O W A S T E S E T O	体験型！ごみ減量プログラム	要望のあったPTAが所属する学校 令和8年7月4日(土) ～令和9年2月28日(日)	瀬戸市はごみの減量への取り組みを行っていますが、近年、減量幅の鈍化がみられています。生活をすれば誰もが出すごみ。子供を通じて一人でも多くの市民がごみ減量の方法を知り、協力いただくことが環境保全、資源循環となり、みらいにつながる町づくりとなります。持続可能なまちづくりの一助となるべく実施するものです。なお、本事業は「まちの課題解決応援補助金」を活用するとともに、補助金の趣旨に基づき、瀬戸市環境課ごみ減量係と協働して実施するものです。	後援	入場料 無料 参加料 無料	令和8年6月9日 (8-48-22)	○

催物の後援・推薦に係る審査結果報告書

7	令和8年 6月5日	瀬戸市国際センター	第19回N I HONGO スピーカーコンテスト	瀬戸蔵 つばきホール 令和8年12月12日（土）	瀬戸市には多くの外国籍の人たちが暮らしています。このコンテストは、そうした人たちの日本語学習成果の発表の場とするともに、日ごろの思いや考えを日本語で発表する場とし、互いを理解し尊重し合って共に快適な生活を送るためのきっかけとなることを願い、開催するものです。	後援（継続） 入場料 無料 参加料 無料	令和8年6月11日 (8-49-23)	
8	令和8年 6月5日	書道研究 飛墨会	第45回 飛墨会書展 —2029 瀬戸市制100周年 にむけて—	瀬戸市文化センター 文化交 流館 3階 令和8年9月17日(木) ～令和8年9月20日(日)	書道文化の発展と高揚、並びに瀬戸市における文化普及の助成を目指し、生涯学習の推進に役立つことを主旨とする。	後援（継続） 入場料 無料 参加料 無料	令和8年6月11日 (8-50-24)	
9	令和8年 6月5日	子どもの土台づくり実 行委員会	夏休み子どもの土台づく り	アクティブボディケアもい 令和8年7月17日(金) ～令和8年8月31日(月)	本事業は、子どもたちの健全な心身の発達を支援し、姿勢づくりや体力向上を通じて学習意欲や集中力の向上、健康的な生活習慣の形成を図るとともに、夏休み期間中の学習・運動機会の充実を通して青少年の健全育成と保護者の子育て支援に寄与し、地域社会における子どもの成長を支える環境づくりに貢献することを目的とする。	後援 入場料 無料 参加料 有料 一日 4,000 円	令和8年6月15日 (8-51-25)	
10	令和8年 6月9日	日本福祉大学瀬戸・尾張 旭・長久手地域同窓会	第14回 文化講演会	長久手市文化の家 光のホー ル 令和8年11月15日（日）	日本福祉大学は大学における研究、教育の成果を社会に還元させていただく大学セミナーとして毎年全国各地で講演会やシンポジウムを開催しています。 これまで平成20年から4回当地において「瀬戸セミナー」として文化講演会を開催してきました。 平成24年からは日本福祉大学瀬戸・尾張旭・長久手地域同窓会が主催者となり、同窓生のリカレント教育及び一般市民への公開講座として文化講演会を開催しています。 令和2年は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、中止しましたが、令和3年は会場定員の50%程度の会場参加者と、Zoom を利用したネット配信も併せて行いました。 令和4年度～令和7年度は、コロナ禍での役員体制の変更などで中止しました。 今回の文化講演会は、日本福祉大学全学教育センター講師災害ボランティアセンター長高村秀史先生を講師に迎えて、「助け合い（互近助）を地域の力に～災害ボランティアの経験をふだんの防災・減災へ～」について講演していただく予定です。 せっかくの機会でありますので一般の市民の方々にも是非聴講していただきたいと思います。	後援（継続） 入場料 無料 参加料 無料	令和8年6月16日 (8-53-26)	○
11	令和8年 6月15日	ボーイスカウト 瀬戸 第6団	ボーイスカウトとあそぼう！ ワクワク自然体験あそび	金神社 令和8年9月27日(日)	・自然体験を通じて子どもの感性を育む ・ボーイスカウト活動を紹介し、スカウト活動への参加のきっかけを作る ・家族や子供同士の交流の促進	後援（継続） 入場料 無料 参加料 有料 100 円/人 保険代	令和8年6月19日 (8-54-27)	○

催物の後援・推薦に係る実績報告書

NO	報告受付 年月日	報告 区分	主 催 者 (申 請 者)	催 物 名	会場・開催期間等	催 物 の 実 績 等	後援・推薦の効果等
1	令和8年 6月4日	後援 (継続)	こだわりん・おそとの食育 イベント実行委員会 柘植 千佳	食育イベント「こだわりん おそとのフードマーケッ ト」	CBC ハウジング長久手 令和7年11月9日(日) ・令和8年3月8日(日)	参加人員：2,040人 入場人員：2,100人	「学び」の要素を含んだイベントであるということ を訴求でき、瀬戸市内に住む、小学校低学年以下のお 子さんや保護者の方に沢山ご来場いただくことがで きました。
2	令和8年 6月5日	後援	AICHI TECH DAY 2026 町田 悟	AICHI TECH DAY 2026	愛・地球博 記念公園 地球 市民交流センター 令和8年5月24日(日)	参加人員：360人 入場人員：3,300人	後援をいただいたことで、イベントの信頼度が高ま った。また市内小中学校へのパンフレット掲示にご協 力いただき、青少年へ広く周知されることで3,000名 を超える来場者に繋がった。
3	令和8年 6月3日	後援 (継続)	愛知県吹奏楽連盟・朝日新 聞社 伊藤 宏樹	2025年度愛知県アンサ ンブルコンテスト(高等学 校の部)県大会	瀬戸市文化センター・文化ホ ール 令和8年1月24日(土)	参加人員：350人 入場人員：892人	後援名義を使用させていただくことで、例年以上の お客さんの入場を呼び込むことができた。
4	令和8年 5月20日	後援	社会福祉法人 愛知県社会 福祉協議会 一般社団法人 愛知県聴覚 障害者協会 河口 智彦	第44回耳の日記念 聴覚 障害者と県民のつどい i n 瀬戸	瀬戸市文化センター 令和8年3月1日(日)	入場人員：1,356人	後援名義の使用により事業の信頼性が高まり、多く の地域住民の参加を促し、聴覚障害者への理解促進と 交流の輪の拡大が期待されます。
5	令和8年 6月16日	後援 (継続)	MERRY LAND 佐伯 裕子	English Camp	長久手市公民館 令和8年6月14日(日)	参加人員：29人 入場人員：29人	教育委員会の後援名義を得たことで、保護者の理解 と協力を得ることができ、安心して参加してもらうこ とができた。参加した保護者からは「外国の方とふれ あうことで、子どもが自信を持って英語で話す姿を見 られて感動した」との声が寄せられている。実際の活 動では、児童一人ひとりにしじっかりと目が届き、丁寧 な指導と安全管理を行うことができた。

催物の後援・推薦に係る実績報告書

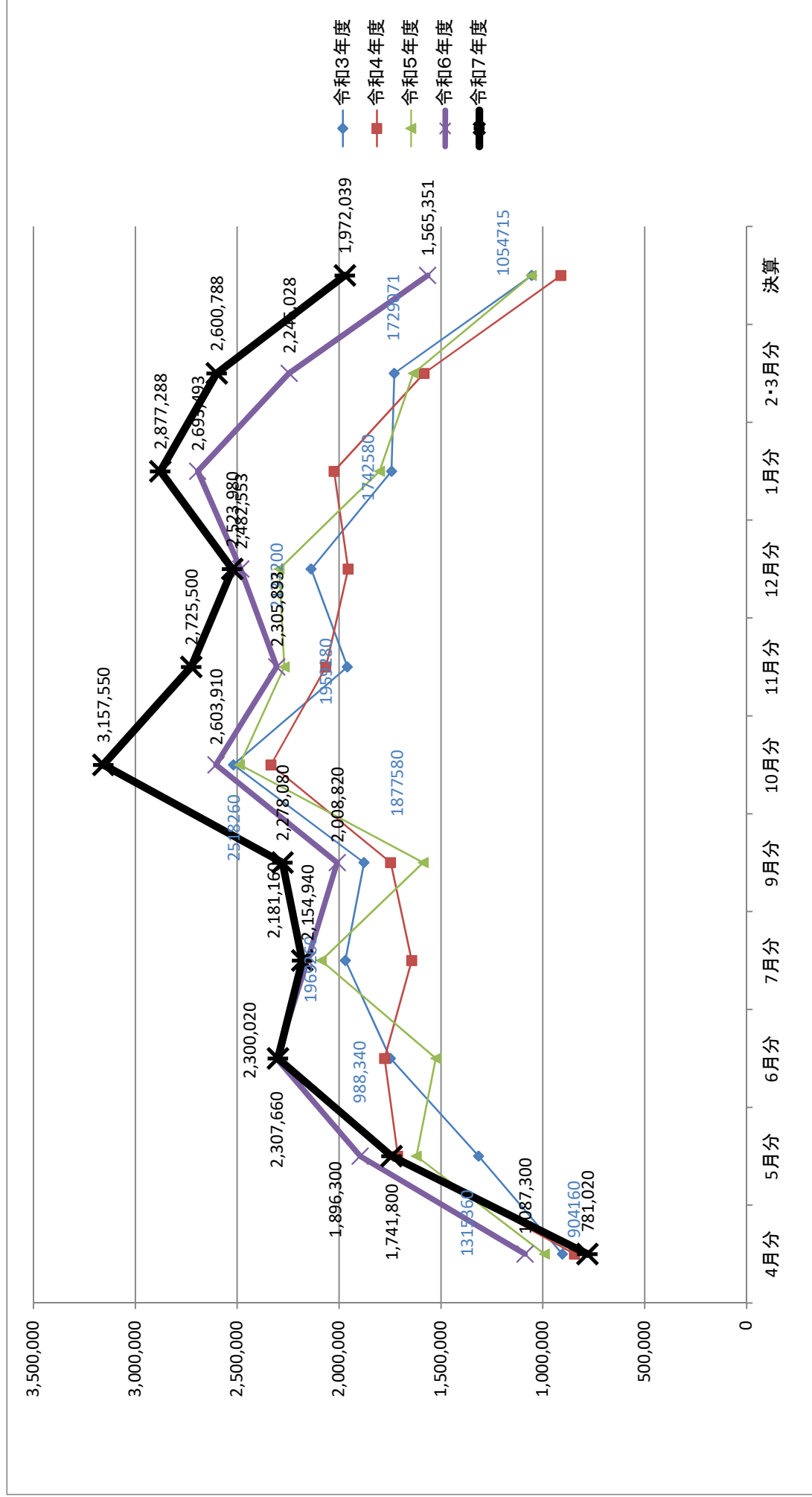
6	令和8年 5月25日	後援 (継続)	瀬戸ファミリーシンガーズ 小山 麻衣	瀬戸ファミリーシンガーズ チャリティコンサート 合 唱ミュージカル 青い鳥	瀬戸市文化センター文化ホー ル 令和8年4月4日(土)	参加人員：81人 入場人員：618人	今回は土曜日のお昼公演となりました。あいにくの雨でしたが、予想以上に多くの来場者数となりました。障がいを持つ子ども達や、年配の方々、家族、友人同士で来てくださり、今までで最高の約650名～700名近くの来場者数となりました。今回のテーマの平和についてアンケートでは、今の時代にとって必要なメッセージを感じ、力を得ることができたとの多くの方のお言葉を頂きました。また、コンサートでの能登半島地震寄付金も、最高額のご寄付を頂き、社会福祉協議会を通して、日本赤十字社へ義援金を届けることができました。何よりも、参加した子どもたちが、1年を通して成長し、仲間と共に多くの学びを得たこの機会に感謝し、来年も多くの方へ、奉仕活動を通して愛と感謝を伝えたいと願っています。
7	令和8年 5月28日	後援 (継続)	株式会社テニスラウンジ 江口 夏樹	GW テニス教室	テニスラウンジ新瀬戸駅前 令和8年4月26日(日) ～令和8年5月16日(土)	参加人員：46人 入場人員：63人	後援名義を使用した案内を見てご参加していただいた方がいらっしゃいました。
8	令和8年 5月26日	後援 (継続)	瀬戸商工会議所青年部 颯田 季央	第65回せと陶祖まつり 青年部・女性会ブース	パルティセと駅前広場 令和8年4月18日(土) ～令和8年4月19日(日)	参加人員：600人 入場人員：600人	瀬戸市教育委員会の後援名義をいただいたことで、市内の多くの未就学児施設等において、チラシの配布をスムーズに受け入れていただくことができました。この周知効果もあり、当日は多くの児童やその保護者の皆様にご参加いただくことができました。 また、本お祭りでの「絵付け体験」は数年ぶりの開催となりましたが、例年2種類程度だった体験用の品物を今年は5種類に拡充いたしました。これにより、子どもたちが自らの手で絵付けを体験し、瀬戸市の伝統技法や文化に触れる貴重な学びの機会を創出できたと考えております。地域に根ざした活動を通じて、瀬戸市の魅力発信と地域の活性化に大きく貢献することができました。
9	令和8年 6月18日	後援 (継続)	株式会社コアスリー 代表取締役 大谷 明典	保護者のための特別支援講演会	スカイワードあさひ5F のきホールB 令和8年6月13日(土)	参加人員：42人 入場人員：46人	保護者に多く参加いただき学びの機会とともに今後取り上げたいテーマの意見交換ができた。

※「参加人員」…主催者を除く事業への参加者数 ※「入場人員」…催物の一般入場（来場）者数

1 未納給食費累計額(現年度)

(円)

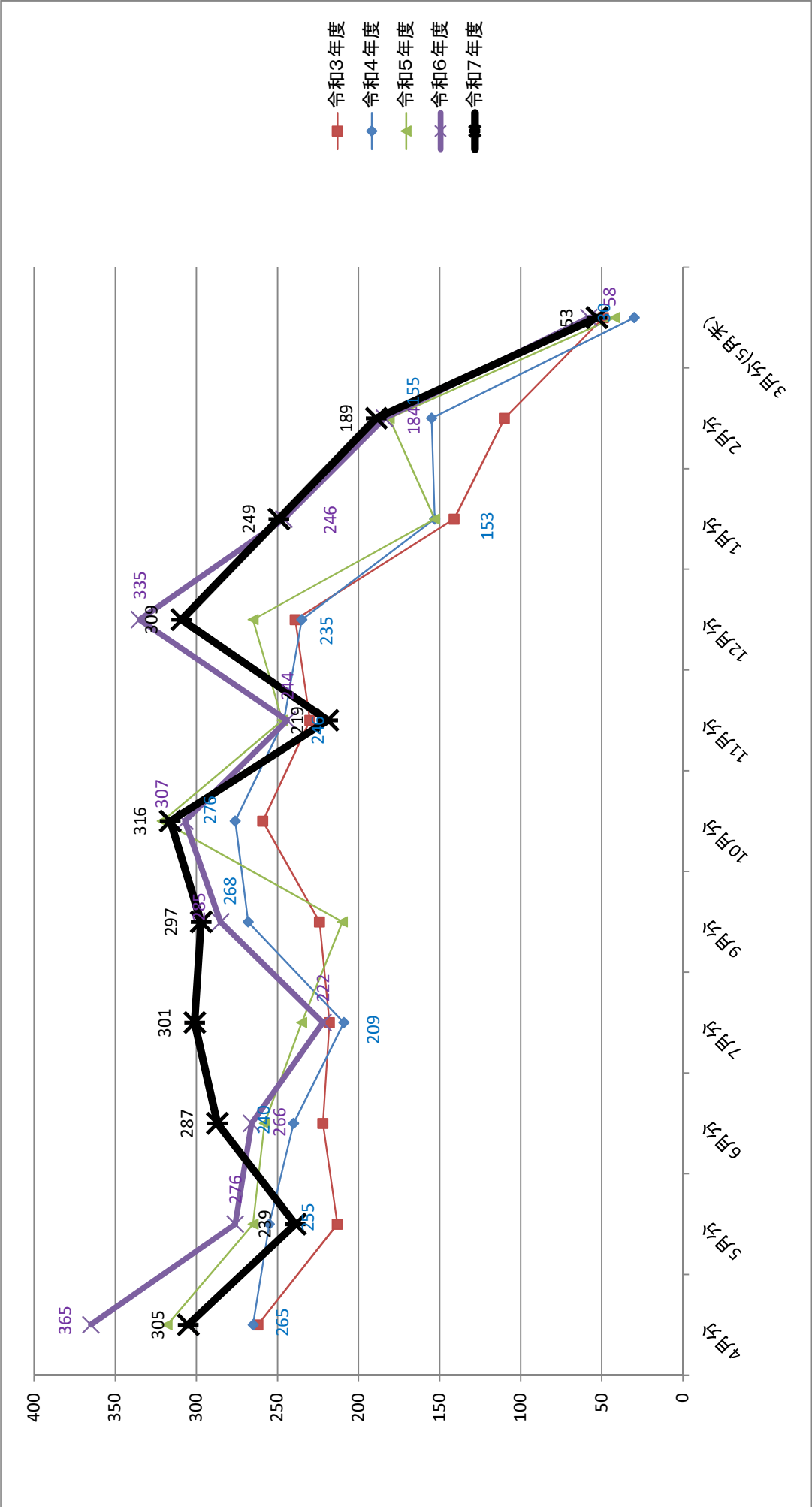
	4月分	5月分	6月分	7月分	9月分	10月分	11月分	12月分	2・3月分	決算
令和3年度	904,160	1,315,360	1,748,040	1,969,260	1,877,580	2,518,260	1,959,280	2,137,200	1,742,580	1,054,715
令和4年度	844,080	1,711,540	1,776,580	1,643,120	1,746,620	2,334,440	2,064,705	1,955,460	2,024,194	910,734
令和5年度	991,400	1,620,360	1,525,030	2,087,580	1,587,260	2,488,380	2,268,680	2,293,685	1,800,720	1,056,173
令和6年度	1,087,300	1,896,300	2,307,660	2,154,940	2,008,820	2,603,910	2,305,893	2,482,553	2,245,028	1,565,351
令和7年度	781,020	1,741,800	2,300,020	2,181,160	2,278,080	3,157,550	2,725,500	2,523,980	2,600,788	1,972,039



2 月毎未納者数(現年度、小学校+中学校)

(人)

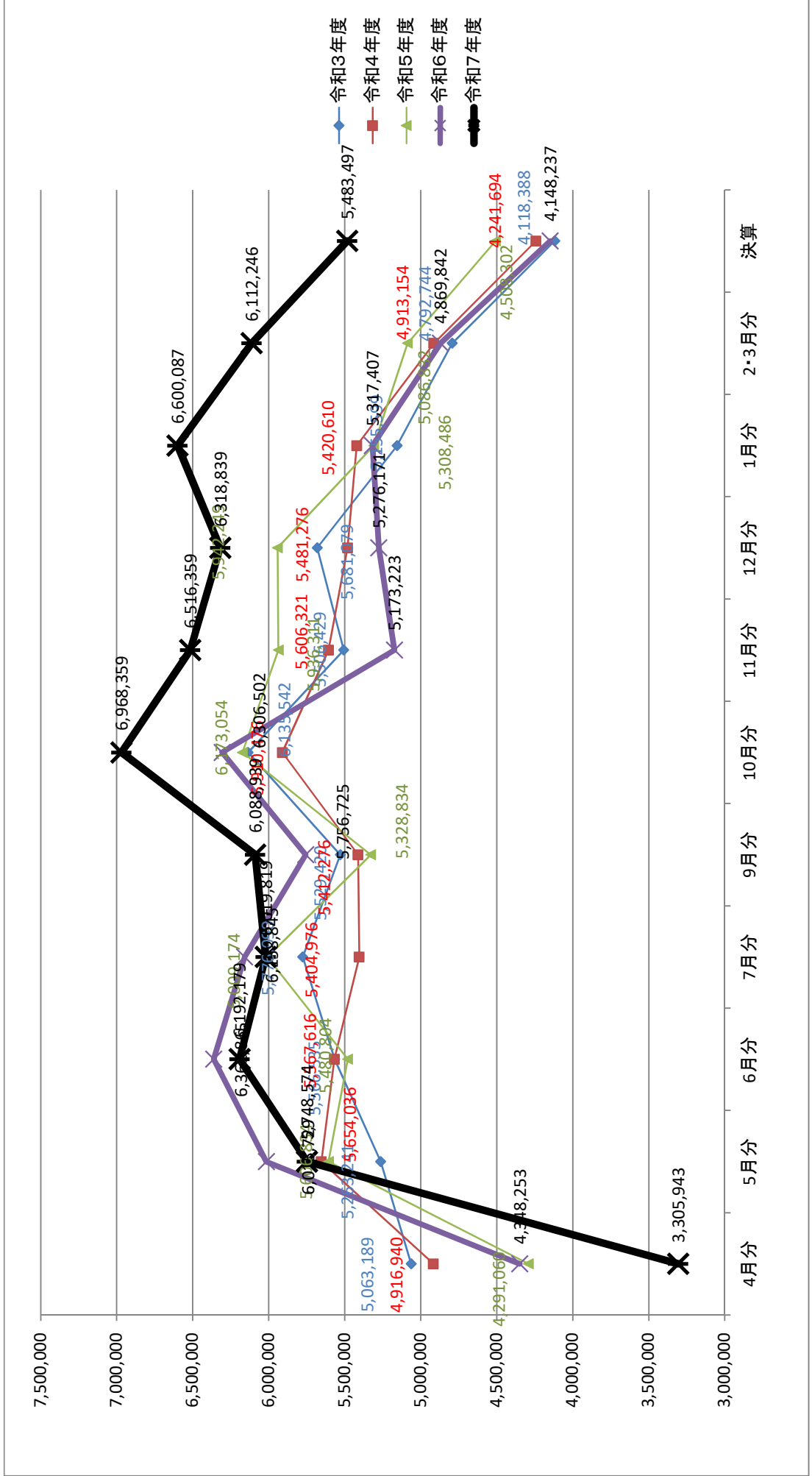
	4月分	5月分	6月分	7月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分(5月末)
令和3年度	262	213	222	218	224	259	230	239	141	110	49
令和4年度	265	255	240	209	268	276	246	235	153	155	30
令和5年度	318	265	258	235	210	321	247	265	153	181	42
令和6年度	365	276	266	222	285	307	244	335	246	184	58
令和7年度	305	239	287	301	297	316	219	309	249	189	53



3 未納給食費累計額(現年度+過年度)

(円)

	4月分	5月分	6月分	7月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2・3月分	決算
令和3年度	5,063,189	5,263,241	5,566,535	5,776,090	5,529,420	6,135,542	5,506,429	5,681,079	5,155,599	4,792,744	4,118,388
令和4年度	4,916,940	5,654,036	5,567,616	5,404,976	5,412,276	5,910,476	5,606,321	5,481,276	5,420,610	4,913,154	4,241,694
令和5年度	4,291,060	5,606,834	5,480,804	6,009,174	5,328,834	6,173,054	5,936,311	5,942,249	5,308,486	5,086,832	4,508,302
令和6年度	4,348,253	6,015,729	6,361,865	6,158,845	5,756,725	6,306,502	5,173,223	5,276,171	5,317,407	4,869,842	4,148,237
令和7年度	3,305,943	5,748,574	6,192,179	6,019,819	6,088,939	6,968,359	6,516,359	6,318,839	6,600,087	6,112,246	5,483,497



「図書館夏休みのイベント」の実施について

イベント名	日にち	時間	定員等	内容	場所	申込
子ども理科教室	7月28日(火)	10時から 11時30分	小学3年生から6年生 20人	・ペットボトルで噴水を作ろう ・乾電池でモーターを作ろう ・ポコポコ大噴火(酸、アルカリ実験)	パルティセと4階 第2学習室	あいち電子申請届出し システム またはFAX
		13時30分から 15時	小学3年生から6年生 20人			
戦争体験者のおはなしを聞く会	8月4日(火)	10時から 11時30分	どなたでも 50人(先着順)	・実際に戦争体験をされた方から 直接お話を伺います。	パルティセと4階 マルチメディアルーム	直接会場へ
「読み聞かせボランティア」研修	8月4日(火)	10時から 正午	30人程度	読み聞かせボランティアとして活動している方を対象におはなし会でのプログラム作成のコツ等を学びます。	パルティセと4階 大会議室	各ボランティア団体から2名まで メールまたはFAX

8 年第 3 1 号議案

令和 9 年度使用瀬戸市立小中学校における教科用図書の採択
について

令和 9 年度に小・中学校で使用する教科用図書採択に当たり、その基準等を別紙のとおり定める。

令和 8 年 7 月 9 日提出

瀬戸市教育委員会

教育長 加藤 正彦

(理 由)

この案を提出するのは、令和 9 年度に使用する小・中学校の教科用図書の採択に当たり、瀬戸市教育委員会決裁規程第 4 条第 1 2 号に該当し、教育委員会の議決を求める必要があるからである。

愛知県令和9年度使用義務教育諸学校教科用図書採択基準

この基準は、義務教育諸学校において使用する教科用図書（以下「教科書」という。）を採択する際の基本的な方針並びに準拠すべき事項について述べたものである。

記

○ 基本的な方針

- 1 義務教育諸学校における教科書の採択は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」の規定に基づいて実施すること。
- 2 教科書の選定及び採択に当たっては、選定委員・調査員の人選等において公正を確保し、採択が適正に行われるよう特に配慮すること。
- 3 教科書は、教科書の内容等についての綿密な調査研究に基づき、教科の主たる教材として適切なものを採択すること。
- 4 選定及び採択を慎重かつ公正に行うために、教科用図書採択地区（以下「採択地区」という。）が2以上の市町村の区域を併せた地域であるときは、採択地区協議会を設けること。
- 5 採択地区協議会は、協議により、採択地区内で使用すべき教科書を種目ごとに一種選定すること。
- 6 採択地区内の市町村教育委員会は採択地区協議会の協議の結果に基づいて、種目ごとに同一の教科書を採択すること。
- 7 選定及び採択に当たっては、県教育委員会の作成する採択基準、教科書選定資料その他の指導、助言又は援助に関する事項を尊重すること。

○ 採択にあたって準拠すべき事項

※ 以下の1から 10 の事項について、「小学校」には義務教育学校の前期課程を、「中学校」には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むこととする。

1 市町村立小学校において使用する教科書の採択について

市町村教育委員会は、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

2 市町村立中学校において使用する教科書の採択について

市町村教育委員会は、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

3 市町村立小学校の特別支援学級及び特別支援学校小学部において使用する教科書の採択について

市町村教育委員会は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合は、7の県立特別支援学校小学部に準じて採択することが望ましい。

4 市町村立中学校の特別支援学級及び特別支援学校中学部において使用する教科書の採択について

市町村教育委員会は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合は、8の県立特別支援学校中学部に準じて採択することが望ましい。

5 県立中学校(附属中学校)において使用する教科書の採択について

県教育委員会は、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

6 県立中学校(夜間中学)において使用する教科書の採択について

県教育委員会は、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

小学校段階の各教科等の内容の一部を取り扱う特別の教育課程を編成する場合は、「小学校用教科書目録(令和9年度使用)」に登録されている教科書のうちから採択することもできる。

7 県立特別支援学校小学部において使用する教科書の採択について

県教育委員会は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合は、文部科学大臣の検定を経た教科書又は文部科学省著作教科書の選定を十分考慮することとし、これらの使用が適切でない場合は、県教育委員会作成の「令和9年度使用一般図書選定資料」に掲載されている図書の中から選定すること。

8 県立特別支援学校中学部において使用する教科書の採択について

県教育委員会は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合は、文部科学大臣の検定を経た教科書又は文部科学省著作教科書の選定を十分考慮することとし、これらの使用が適切でない場合は、県教育委員会作成の「令和9年度使用一般図書選定資料」に掲載されている図書の中から選定すること。

9 国立(特別支援学校小学部を含む)及び私立の小学校において使用する教科書の採択について

小学校長は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

10 国立(特別支援学校中学部を含む)及び私立の中学校において使用する教科書の採択について

中学校長は、学校教育法附則第9条の規定による教科書を採択する場合を除き、種目ごとに令和8年度使用教科書と同一のものを採択すること。

令和 9 年度使用小学校教科用図書について

種 目	選定替えの有無	選定発行者名	従来の発行者名
国 語	無	光村図書出版	光村図書出版
書 写	無	教育出版	教育出版
社 会	無	東京書籍	東京書籍
地 図	無	帝国書院	帝国書院
算 数	無	啓林館	啓林館
理 科	無	東京書籍	東京書籍
生 活	無	東京書籍	東京書籍
音 楽	無	教育出版	教育出版
図 工	無	日本文教出版	日本文教出版
家 庭	無	東京書籍	東京書籍
保 健	無	大日本図書	大日本図書
英 語	無	東京書籍	東京書籍
道 徳	無	光村図書出版	光村図書出版

令和 9 年度使用中学校教科用図書について

種 目	選定替えの有無	選定発行者名	従来の発行者名
国 語	無	光村図書出版	光村図書出版
書 写	無	光村図書出版	光村図書出版
社会（地理）	無	東京書籍	東京書籍
社会（歴史）	無	東京書籍	東京書籍
社会（公民）	無	東京書籍	東京書籍
地 図	無	帝国書院	帝国書院
数 学	無	啓林館	啓林館
理 科	無	東京書籍	東京書籍
音楽（一般）	無	教育芸術社	教育芸術社
音楽（器楽）	無	教育出版	教育出版
美 術	無	光村図書出版	光村図書出版
保健体育	無	大日本図書	大日本図書
技術分野	無	東京書籍	東京書籍
家庭分野	無	東京書籍	東京書籍
外 国 語	無	東京書籍	東京書籍
道 徳	無	教育出版	教育出版

8 年第 3 2 号議案

代決処分の承認を求める件について（瀬戸市社会教育委員の
委嘱について）

瀬戸市教育委員会決裁規程第 9 条第 1 項の規定により、次のとおり代決
処分しましたので、同条第 3 項の規定によりこれを報告し、その承認を求
めるものとする。

令和 8 年 7 月 9 日提出

瀬戸市教育委員会
教育長 加藤 正彦

瀬戸市社会教育委員の委嘱について

瀬戸市社会教育委員 椿井 信仁は、令和 8 年 6 月 8 日をもって辞任
するので、その後任として次の者を委嘱する。

なお、委嘱期間は、前任の委嘱期間である令和 1 0 年 5 月 3 1 日までと
する。

瀬戸旭長久手薬剤師会

鷺尾 幸子

（理 由）

この案を提出するのは、瀬戸市社会教育委員を委嘱するに当たり、瀬戸
市教育委員会決裁規程第 4 条第 1 5 号に該当し、教育委員会の議決を求め
る必要があるからである。

令和８年度及び９年度 瀬戸市社会教育委員名簿

	氏 名	選出母体	公 職・そ の 他
1	オキモト 千門 沖本 千門	校長会	瀬戸市小中学校長会 副会長
2	ヤマモト タミ 山本 玉美	公民館	瀬戸市公民館協議会 副会長
3	ヨコイ ノブヒコ 横井 暢彦	子ども会	瀬戸市子ども会連絡協議会 会長
4	シムラ フミコ 吉村 史子	P T A	瀬戸市小中学校PTA連絡協議会 会長
5	カワモト ヨ子 川本 まり子	体育団体	瀬戸市スポーツ協会 常任理事
6	タカハシ マサユキ 高橋 正行	医師会	瀬戸旭医師会 理事
7	ミズタニ ミチヨ 水谷 美智代	文化団体	瀬戸市文化協会 副会長
8	タナカ ヤスオ 田中 康夫	福祉団体	瀬戸市民生委員児童委員協議会 常任理事
9	ワシオ ユキコ 鷺尾 幸子	薬剤師会	瀬戸旭長久手薬剤師会 理事
10	フクオカ アキラ 福岡 明	学識経験者	元瀬戸市小中学校長・ 瀬戸市教育アクションプラン推進会議委員

◆定数及び任期・・・１３名以内、令和８年６月１日～令和１０年５月３１日

○…新任

令和 8 年 8 月 教育委員会日程表

日	曜日	件 名
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	瀬戸市 P T A 連絡協議会との 教育懇談会 瀬戸市文化センター 1 2 会議室 午前 9 時 1 5 分～ 全委員
5	水	
6	木	定例教育委員会事前打合せ 瀬戸市役所 3 階 3 0 3 会議室 午後 1 時 3 0 分～ 定例教育委員会 瀬戸市役所 4 階 庁議室 午後 2 時 0 0 分～ 全委員
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

9月11日(金) 定例教育委員会事前打合せ 瀬戸市役所西庁舎 2 階 交流センター 午後 1 時 3 0 分～
定例教育委員会 午後 2 時 0 0 分～ 全委員

スマイル

キラキラSMILEなチアリーダーになろう！

無料体験会開催！！



Let's! Go!



はじめてでも大丈夫！

初心者も！男の子も大歓迎！

優しく丁寧に指導します！

Cheer!

体験日

○月○日・○日・○日(○)

時間

○○:○○～○○:○○

開催エリア

○○○○○○○○(場所名)

※施設への直接のお問合せはお控えください

対象

○歳～小学○年生

申込み

【QRコード・お電話】のいずれかからお申し込みください。
参加定員を設けておりますので、お早めにお申し込みください。

参加申込み



川村優子

ヴァイオリンリサイタル

2.13 2027
[土]

13:15開場 | 14:00開演

豊田市コンサートホール



母校とともに～聖霊中学・高等学校オーケストラ部

～ピアノ&オーケストラによる華麗なる饗宴～



チケットぴあ Pコード: 327460

一般 | ¥2,000 学生 | ¥500

指揮者 | 高橋 律也

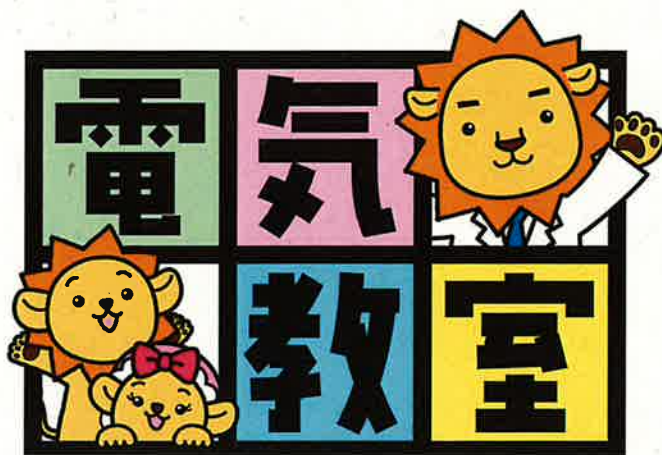
ピアノ | 谷 美鈴



豊田市コンサートホール
愛知県豊田市
西町1丁目200番地



いっしょに学ぼう



NITO NITTO KOGYO CORPORATION

参加費
無料

7/31(金) ・ 8/7(金)

9:30 ~ 11:30

※全2日間コース



会 場 | 日東工業(株) 瀬戸工場 (瀬戸市八床町22-4)
持 ち 物 | 水分補給の水筒や飲料、タオルなどはお自由にお持ちください
対 象 | 瀬戸市在住・在学の小学4年生~6年生
※2日間どちらも参加できる方

定 員 | 30名

応募期間 | 6/22~7/6

教室内容

✓ 1日目



ブレーカーを組み立てよう♪

✓ 2日目



リニアモーターカーを作ろう♪

ご応募方法



保護者の方より
こちらのフォームにて
ご応募ください

※応募多数の場合は
抽選となります

✓ 応募結果のご連絡について

応募結果は 7/13 までに ご連絡します

主催 **NITO** 日東工業株式会社
後援 瀬戸市教育委員会

お問い合わせ

働きがい改革推進室
☎ 0561-64-0158
(平日 9:00~16:00)

／ 参加無料 ／

体験型! ごみ減量 環境学習講座

「やらされる分別」から「やりたくなる行動」へ

プログラム内容



キエーロ体験

生ごみが土にかえる!?
作って・体験して・持ち帰れる♪



ごみ減量ゲーム

どうする? どう選ぶ? を
楽しく学ぼう!



参加無料

プレゼント付き

親子で学べる!

楽しく学んで、未来につながる“ごみ減量”!



遊んで学ぶ! ごみ減量ゲ



親子で
ミニ

学校には

大型キエーロ設置!

継続して環境学習ができます!

演題

助け合い(互近助)を地域の力に ～災害ボランティアの経験を ふだんの防災・減災へ～

参加費

無料

被災後、救援物資が届くまで3日かかるといわれています。

能登半島地震などの被災地支援活動から得た地域防災の課題、災害弱者といわれる高齢者・障がい者・子どもを含めた多世代・福祉協働をどう支えるのか。ボランティアの重要性はもちろんですが、日頃からの地域社会のつながり（互近助）は、災害時に大きな力を発揮します。地域での災害支援と減災活動を一緒に考えましょう。

講師

高村 秀史 先生 日本福祉大学全学教育センター講師 災害ボランティアセンター長



<プロフィール>

1991/03 中京大学 体育学部 卒業

2009/03 日本福祉大学大学院 修了 修士

- ・防災士
- ・防災キャンプ研究所代表
- ・日本赤十字社救急法救急員
- ・日本体育協会指導員
- ・美浜町防災アドバイザー

専門分野は、災害福祉、地域福祉、災害ボランティアマネジメント

日時

2026年11月15日(日) 14:00～15:30(受付13:30～)

会場

長久手市文化の家 光のホール

長久手市野田農 201 番地
駐車場 301 台

<公共交通>

- ・東部丘陵線(リニモ)「はなみずき通」駅下車、1番出口 徒歩7分
- ・名鉄バス「長久手文化の家北」バス停下車、徒歩4分



申込

10月30日(金)までに、裏面により申込フォーム又はFAXでお申込みください。

■主催 日本福祉大学 瀬戸・尾張旭・長久手地域同窓会

■後援 (予定) 瀬戸市・尾張旭市・長久手市

瀬戸市教育委員会・尾張旭市教育委員会・長久手市教育委員

瀬戸市社会福祉協議会・尾張旭市社会福祉協議会・長久手市社会福祉協議会

第14回文化講演会 参加申し込み

開催日：11月15日（日）14：00～15：30（受付13：30～）

▶会場：長久手市文化の家 光のホール◀

参加希望の方は右下の二次元コード又はこの用紙でFAX送信のいずれかで申し込んでください。

締め切り 10月30日（金） 定員 80名 先着順

☐ 二次元コードからの申込 右のリンク先ページからお申込みください。

文化講演会申込



☐ FAXでの申込 ☐ この用紙に記入して下記番号へ送信してください。

送付先 FAX 番号 052-242-3052

お名前	所属 ※任意	連絡先電話番号（必須）	本学同窓生の方は ○を付けてください

■ 留意事項等

参加費は無料です。

日本福祉大学同窓会主催ですが、同窓生だけでなく幅広く一般の方向けの講演会です。

会場定員 80名（うち車いす対応2席）、固定席（ミニテーブルあり。）

先着順受付。満席等で参加できない場合は、事務局からメール又は電話などで連絡します。

受講票は送付しません。

お申込みいただいた個人情報は本講演会の目的以外には使用いたしません。

お問い合わせ先

日本福祉大学同窓会事務局

（瀬戸尾張旭・長久手地域同窓会担当）

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-32

mail

tokai-area@ml.n-fukushi.ac.jp

※メールによるお問い合わせの際は、件名に「11月15日長久手講演会」とご入力ください。



ボーイスカウトとあそぼう!

ワクワク

自然体験あそび

森で遊ぼう ～さあみんな冒険に出発だ



日時 2026年 9月27日(日) 9:00～12:00 (雨天決行)

場所 金神社(こがねじんじゃ) 愛知県瀬戸市小金町69
瀬戸市役所前駅/公立 陶生病院から徒歩3分
※お車の場合、陶生病院北側(図書館入口)臨時駐車場



詳しい場所はこちら

内容 ★手作ロープスライダー・ブランコで遊ぼう!
★崖登りに挑戦! ★工作体験
★その他 盛りだくさんのイベントです。

※プログラム内容は変更になる場合があります。
また雨天時は内容を変更して実施します。



参加費 1人100円(保険代 等)

対象 年長児～小学生4年生くらいまでの男女とその兄弟姉妹 ※先着30名+保護者

持ち物・服装 汚れてもよい服装(長袖・長ズボン・運動靴・軍手)、防虫対策も!

主催: 公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟・愛知県連盟瀬戸第6団
後援: 瀬戸市教育委員会



参加申込(9/24締切)

※ボーイスカウト活動にご興味を持たれた方には、当日ご説明をさせて頂く用意をしておりますので、お気軽にお声がけ下さい。

申込みは原則 申込フォーム からお願いしています。
インターネットがご使用になれない方はメールか直接お電話でも承ります。
お問合せもお気軽にどうぞ!

申し込み先: <https://sites.google.com/scout.or.jp/23aichi/> 事業コード: 2623076



申し込み先QRコード

ボーイスカウト瀬戸第6団

スカウト・指導者・団委員募集中

お問合せはこちらから <https://find-local.scout.or.jp/aichi/seto6-contact/>

団委員長 平岩 seto6@aichi.scout.jp

広報事務局 村松 09039516418

WEB <https://sites.google.com/meet.scout.jp/aichi-seto6>



お問合せ先QRコード



より良き社会人の育成を目的に活動しています！！

ボーイスカウトは野外活動を中心とした各種プログラムを通じて、青少年が知識や技能を身につけ、自主性や協調性を育むことで成長を支援します。私たちは、人や社会のため、地球のために行動できる人材を育て、社会に送り出すことを目指しています。

部門(対象年齢)	活動目標	主な役割・立場	育てたい力
ビーバースカウト (小学1～2年生) 	一般知識・技能の 習得活動	仲間と楽しく活動	あいさつ、協力、好奇心
カブスカウト (小学3～5年生) 		小グループ(組)で活動	自立心、仲間意識、 チャレンジ精神
ボーイスカウト (小学6年～中学3年生) 		班員・班長・次長として 班を運営	リーダーシップ、 責任感、計画力
ベンチャースカウト (高校時代) 	地域奉仕団内での 奉仕活動	自ら企画し実行	PDCA、自己成長、 プロジェクト運営
ローバースカウト (18歳～25歳) 		奉仕者・青年指導者	社会貢献、後輩育成、 地域活動

ボーイスカウト【Q&A】

ボーイスカウトってどんなことをするの？

ボーイスカウトと聞くとイメージするのはキャンプやハイキング、そして街頭募金などよく言われます。ボーイスカウト活動は、野外で、子どもたちの自発性を大切に、グループでの活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育んでいきます。そのプログラムはバラエティに富んでいて、各年代においても様々です。1907年にイギリスではじまった青少年教育活動は、今では世界では171の国と地域、約4,000万人、日本には団と言われる活動母体が約2,000あり、約9万人が活動しています。

活動頻度、場所、学業への影響は？

活動は月に平均2～3回程度、瀬戸市 金神社境内を主にして近隣郊外野営場等を利用しています。各隊別に年間計画に従って活動していますのであらかじめ確認ができます。隊活動のほか団全体・隊合同の活動(地域のイベント、夏キャンプ、スキー訓練)もありますが、いずれも休祭日に行っています。また、体験活動の教育効果が高い事は文部科学省の答信でも述べられており、勉強の妨げとなることはありません。

費用は高くないですか？

団の指導者の活動は、すべてボランティア(無償)で行われています。活動費用は年間登録料や、隊の活動に必要な資材費や交通費などの実費、またキャンプ費用など最低限度の負担をお願いしています。一般的な「習い事」よりも費用は低く抑えられています。

保護者はどの程度活動にかかわるの？

低学年の場合、遠くへ出掛ける時の引率や子供たちの作業補助など、必要に応じてお手伝いをお願いしています。高学年の場合、子供たちだけの活動になり、親は見守る事になります。ボーイスカウト活動はボランティアで成り立っていますので夫々のご家庭で可能な範囲でのお手伝いをお願いしています。

ボーイスカウト瀬戸第6団



HP



YouTube



Facebook



Instagram



スカウト・指導者・団委員募集中



お問合せ先QRコード

お問合せはこちらから

団委員長 平岩 seto6@aichi.scout.jp

広報事務局 村松 09039516418

